



北小での新型コロナウイルスの感染に関わり

《保護者の皆様へ》

敷北小では、1月26日までに、学校関係者に感染者及び濃厚接触が複数確認されました。そのため、感染拡大を防ぐ目的で、2年生は2日間、3年生は1日、5年生については、1月28日までの5日間の学年閉鎖の措置をとりました。

1月26日現在、学校生活において、校内での濃厚接触の報告はありません。日頃からのご家庭でのご指導により、子どもたちが、感染防止の行動をきちんと実行してくれているおかげだと思っています。

感染拡大期であるとの判断で、今日(1月27日)から2月9日まで、小中学校は市内一斉に分散登校となり、本校でも約半数ずつの児童が登校し学習することになりました。教室の様子を見てきましたが、十分な間隔をとりながら学習していました。

保護者の皆様には、ご心配等をおかけしておりますが、学校においては、引き続き感染症防止の対策を行いながら教育活動を進めていきます。今後とも、ご理解・ご協力をお願いします。

《児童の皆さんへ》

新型コロナウイルスに感染する人がまだまだ増えている状況です。

敷島北小では、感染したり、濃厚接触者となったり、風邪症状があるため、あるいは感染をしないようにするためなど、いろいろな理由で欠席している人がいます。欠席しなければならない人は、きっと、残念で、悲しくて、つらくて不安な思いをしていることでしょう。

今、学校に来ている人も、欠席している人もみんな同じように、自分や家族、友達など自分の周りの人が感染しないようにするために良いと思う行動を取っています。自分やみんなのことを思っての行動です。行動の形は違ってもその思いは同じはずです。

昨日(26日)も、県内では新規感染者(新しく感染する人)がたくさんいました。もうしばらくはこの状況が続くかもしれません。

しかし、今わかっていること(情報)から、感染を防ぐ正しい

方法は何かを判断し、行動することができる『かしこさ』が、周りの人のことを大切に思って行動する『やさしさ』が、北小の子にはあると信じています。

「きたっ子」が持っている『かしこさ』と『やさしさ』で、この大変な状況をみんなで乗り越えていきましょう。そして、きたっ子の元気な声が響く北小に戻れるよう、自分ができることを確実に実行していきましょう。

《感染防止の3つの基本 ①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い》